

市民と育む海老川うるおい創生活動

【支援金確定額：845,450円 支援率：44.37%】

記入日：平成25年（2013年）3月31日

■どのような活動をしている団体ですか？

船橋市を流れる海老川は市民に昔より馴染みの生活の動線として親しまれています。しかしながら急激な都市の膨張は海老川を氾濫による悪臭を放つ泥川と化してしまいました。そこで私たちは「海老川」の環境づくりを目的に市民の意識の醸成を図りながら環境汚染に対する対策と啓発活動を継続実施してきました。その活動の一つが、市民が海老川に親しみと潤いを感じ、愛護意識を高めるための「海老川親水市民祭り」です。2つ目に秋の「福像めぐり」海老川の生態系を保全するため14体の像をめぐる、市民の健康と自然に向かって歩け歩けの大会です。ほか月1で海老川河川清掃自然観察を実施、年2回広報紙作り、海老川の草花のマップ等を作成、子供たちの環境学習に役立っています。



親水市民祭りより「水はきれいに美しく」
子供たちのドジョウの放流

■支援金をどのように活用されましたか？

イベント開催時の諸経費（イベント用チラシ4万枚他活動啓発ちらしポスター、通信費、会議室使用料、設備費、備品借料、景品など）等に活用しています。特に「親水市民まつり」は年々参加者も多くなり、少しでも多くの市民に活動を理解頂く最大の事業として市民に支援金活用を還元しました。（フリマ出店においては風評被害を拡大しないよう地産地消に心懸ける様啓発に力を入れるための諸経費、又、子供たちの健全育成のため、子供たちも楽しんで参加できるよう海老川マップ2を発行、絵画写生会とコンクールを実施。市長賞、教育長賞、議長賞と海老川の水に対する力作が出揃いました。これらの粗品等に活用しました。）



子供たちの体験コーナー

■事業を実施して、どのような成果がありましたか？

河川管理者の県、市との連携と市民の協力により家庭雑排水の改良は海老川の河川汚濁の軽減につながり水の流量も増え、まさに良向な現況となりました。また月1の定期パトロールは市民の更なる意識啓発につながり昔のように、河川に汚物を捨てる行為も少なくなったと、感じます。岸辺で釣りをしている子供たちの姿もみられ、渡り鳥も飛来するなど潤いある川風景がみられ、良好な河川環境が維持出来ていると感じています。

■今後の活動の抱負について

まず、海老川に関する活動を継続進めます。「呼び戻そう故郷の自然を」「水はきれいに美しく」「市民みんなが主役です」は会創設以来のテーマです、海老川が昔のようなきれいな河川環境に戻り、水辺で子供たちが楽しめるような、満足できる状況になるまで此の2大イベントを継続させていきたい。その環を船橋に定着させ防災意識も視野に街おこしとなり、昔馴染んだ自然の川の素晴らしさを市民一人ひとりに甦らせ、次世代にと繋げて行ければと思います。

■問い合わせ先：事務局長 菊地 けい子（きくち けいこ）

TEL：047-465-7790